

隆宣寺報 令和五年 一月



毎週日曜日 8時半～9時は「^{ほうじょうごじ}法城護持」みなでお寺をお掃除しよう♪

◎^{しんねんはつ しゅぎょう}新年初ご修行 1月1日(祝)8時

一年の計は元旦にあり。お寺で新しい年をスタートさせましょう！

◎^{かんしゅぎょうさんけい}寒修行参詣 1月6日～2月4日

信心を^{きた}鍛え直す一ヶ月です！心が変われば、必ず体も人生も変わります♪

《平日》6時半～8時 御法門：7時・8時 *本年も寒参詣特別回向を

《土日祝》7時～8時半 御法門：8時 実施いたします

◎^{おえしきぜんげつぐづうそくしんじょぎょう}御会式前月弘通促進助行 1月6日～2月4日(1/7.9.16.2/4、日曜は除く)

2月18、19日にお迎えする^{おえしき}御会式に向けて^{おかんきん}御看経しよう！（朝参詣後30分）

「心も清潔をキープしよう！」 住職。松本良光



息子が赤ちゃんだった頃、毎日の沐浴（お風呂）は私の役目でした。左手で首を支え、右手で体を洗ってあげます。いつも気持ち良さそうにしていました。そんな息子も5歳になり、今では自分で頭と体を洗えるようになり、しみじみと成長を感じています。このように私達は幼い頃からお風呂に入り続けることで、自然とその習慣が身についていくのです。

私達がお風呂に入るのには、いくつか目的があります。そのうちのひとつが「清潔を保つ」です。たとえパットと見た感じは汚れていない、これなら大丈夫と思っても目に見えないほど小さな汚れや、細菌がついているもの。この状態が続くとイヤな臭いがしたり、細菌が増えたりします。

その細菌が体内に入ると風邪や腹痛を引き起こし、傷口に入る化膿する恐れがあります。この前、息子が細菌性結膜炎になり目が真っ赤になっていましたが、きつと目をこすった時に細菌が入ったのでしよう。こういった不具合を防ぐために「清潔を保つ」ということが大切なのです。

これは私達の心においても同じことが言えます。つまり、汚れるのは体だけではない、心だって汚れるし清潔を保つ必要があるということです。ただ、私達の目には心も見えなければ、心の汚れも見えません。なので「心の清潔」ということに気づけていない方が多いのではないのでしょうか。そこで今月は「心の清潔を保つ」ということをテーマに、お話しをしたいと思います。

《御教歌》

罪障を 消滅すれば 難はこず

難のこぬをば 御利益といふ

「罪障」という心の垢をキレイに落とすことができれば、自然と災難は遠ざかっていきます。そうやって平穩無事に生活できるのも御利益の一つであると、お示しの御教歌です。

仏教では、私達が生きていく中で思ったことや言葉にしたこと、行動したことは全て心の奥底に蓄積されていくと教えます。つまり、良くも悪くも全て残るといふことです。もし、それらが良いこと尽くめならば「心の清潔」なんて考える必要はありません。しかし、そうではないからこそ「心も清潔にしましょう」と教えるのです。

どんなに立派な人でも魔が差す瞬間はあるもので、思いがけず人の心を汚したり、思いがけない人から汚されたり。自分で自分の心を汚してしまうことだってあります。その汚れは目に見えませんが、様々な症状は必ずあらわれます。それは心や体の不調に限らず、人間関係や仕事、学業、日常生活にも影を落とします。そんな時、多くの人は目に見える範囲内で原因を探ります。そして次から次へと手を打つのですが、なかなかうまくいきません。たとえ一旦は改善したとしても、いつの間にかぶり返す。その繰り返しでストレスを抱えている人は少なくありません。



そんな私達に対して「心も清潔にしましょう」と仏様は教えてくださいます。「南無妙法蓮華経」と唱えることで、心を磨くことができ、頑固な汚れすらキレイに落とせます。初めてお寺にお参りして、「南無妙法蓮華経」と唱えた方の中には、止めどなく涙を流される方があります。どうして涙が流れたのかはご本人もわからないのですが「とにかく、心が楽になりました」と仰るので、じつに不思議です。

その後、お寺に通われたり、自宅に御本尊(仏さま)をお祀りされたりして、毎日「南無妙法蓮華経」と唱えるようになる、抱えていた問題が良い方へと向かいます。その時も「どんなに手を尽くしても解決しなかったのに不思議です」という嬉しい反響がかえってくるのです。

私達は物心がついた時から「お風呂に入る」という習慣が身についています。なので、いつもより疲れた時や汚れた時には自然と「早くお風呂に入りたい!」と思うものです。それと同じように、心を清潔にする習慣を身につけておく。心の汚れに敏感になり、心を汚さないコツや心をキレイにするコツが身につけていきます。すると、これまで以上に健やかな心と体で生きていくことができるようになります。これは本当に効果靦面です。

《厄年一覽》

男	女
前厄・本厄・後厄	前厄・本厄・後厄
24・ 25歳 ・26	18・ 19歳 ・20
41・ 42歳 ・43	32・ 33歳 ・34
60・ 61歳 ・62	36・ 37歳 ・38
年齢は数え年 (本年迎える年齢)	60・ 61歳 ・62

特に新年を迎えて、世間では「厄年」が話題にあがる頃だと思えます。古くから「人生には節目がある」と言われ、七五三や成人式などの慣習があって、そのつど人々は無事息災を願ってききました。

ただ、その節目以外なら災難は起きないのかとさえいえば、そんなことはありません。大切なことは日常的に心と体の清潔を保つということ。まずは厄年という節目をキツカケに「心も清潔に」という新習慣を始めるのも一つです。ぜひ、お寺で、ご信心で心も清潔に保ちましょう！



御法門 (12月組講)

「心も清潔に」

生きてりゃ心も汚れる

YouTube チャンネル登録 **1,000人** を突破！



ついに目標の【1,000人】を達成することができました
これからもチャンレンジをしていきたいと思えます！



「厄年のことなら御題目で完璧！」

厄年のことについて質問を受けた日蓮聖人は、
 そのお手紙の中で「厄年のことなら御題目だけで
必ず無事息災の御利益がいただける！」とご指導
 くださっています。普段から御題目を唱えている
 方は全く心配する必要はありません。もし、気に
 なるのであれば御看経の質と量ともに改良させて
 いただきます。それで万事OKです！

*** 祈願札【表】**

年 月 日

厄年（前厄・本厄・後厄）

罪障消滅 災難除滅・無事息災の御願

隆宣組

願主

もし、まだ自宅に御本尊を奉安していない方や

普段お寺参詣ができていない方は、これを機会に

「御本尊を奉安して自宅での御看経」「月に1回の

お寺参詣」を取り入れましょう。お寺には厄年の

祈願札【写真】がありますので、自分で名前を書き

毎月お寺で「南無妙法蓮華経」と唱えましょう。

祈願札の裏には参詣のハンコを押す欄があります

ので、パーフェクト目指して頑張りましょう！

【裏】

《厄年の心得》

厄年は人生の節目です。無事に一年を過ごせるように毎月その月の災難除滅・無事息災をお寺でご祈願しましょう。

1月	参詣	7月	
2月		8月	
3月		9月	
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	

令和5年度

信興基金趣意書

ありがとうございます。平素は隆宣寺護持のため物心両面にわたる御奉公を賜り心より随喜申し上げます。

ご承知の通り「信興基金」は主に隆宣寺の建物や設備などの維持や修繕を目的として勸募しております。令和4年度は八〇名の方々から、総額四、四二二、〇〇〇円のお申し込みを賜りました。「隆宣寺のために！」という皆様の志厚い奉納に随喜させていただくと共に、心より御礼申し上げます。

【今後について】

まず隆宣寺の現状についてご説明いたします。

本堂は築五十年を過ぎ、全体的に老朽化が進んでいます。その中で、まず耐震補強という最も重要な工事をさせていたいただきました。現在、憂慮されているのは次の3点です。

- ①外壁全体の補修（何度か対処法としての工事は実施済み）
- ②増築部分の老朽化に対応（本堂西側1階〜3階）
- ③照明をLEDに変更（既に蛍光灯は製造中止となっている）

会館は築二十八年を迎えます。以前、雨漏りのために屋根の補修を行いました。その他は手をつけていない状況です。現在、最も憂慮されているのは「外壁」です。複数箇所です。亀裂が入ってきており広範囲にわたりつつあります。既により剥がれ落ちる可能性があるとのことで、早期対応が求められています。

また、一階の男子トイレは既にリフォームされましたが、女子トイレは従前のままです。出入口には段差があり、床がタイルのため厚底のスリッパを履く必要があります。掃除の際は水作業が必要となり、冬場は冷え込みます。高齢の方々であっても安心・安全に利用できるトイレにリフォームして、バリアフリー化を進める必要性は非常に高まっています。

お寺は「道場」であり、皆が互いに切磋琢磨する場です。老若男女問わず、心置きなく信心修行に取り組める環境作りを進めていくのは全信徒のつとめであるといえます。ぜひ、一人でも多くの方々に関心を持っていただきたく存じます。

以上のように隆宣寺を健全に維持・運営するには継続的な保守と整備が必要です。今後も私達の隆宣寺が安全かつ快適であり続けるように、これまで隆宣寺を護持してきたお教務、ご信者の恩に報いることができるように。「みんなで隆宣寺を守る、これからの隆宣寺をつくる」という思いを隆宣寺の
お一人、お一人に持っていたいただき、今後も持続可能な形で
志厚く信興基金をご奉納賜りますように、よろしくお願
い申し上げます。

令和4年12月22日

本門佛立宗 信興山 隆宣寺

住 職 松本良光
事務局長 鳥越孝純
責任役員・幹部一同

隆宣寺信徒各位

《令和5年度信興基金 申込書》

隆宣寺事務局 殿

表題の趣旨に賛同し、下記の通り申し込みます。

金、 _____ 円

納入予定（月額をご記入ください）				8月	円
2月	円	5月	円	9月	円
3月	円	6月	円	10月	円
4月	円	7月	円	11月	円

令和5年 月 日

隆宣組 氏名 _____

■新年のご挨拶

事務局長

鳥越孝純

あけましておめでとうございます。

ご信者の皆様には、つつがなく新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年度の弘通三誓願は皆様物心両面にわたるご奉公のお陰をもちまして、見事に成就させていただくことができ、心より随喜いたしております。

本年は高祖ご降誕八百年慶讃ご奉公の「結実の年」ということで本山大法要が奉修されます。7月16日(日)の第一座(10時始め)に参詣させていただきます。

組内・家族内に声をかけて、みんなで参詣できるように今から予定に入れておきましょう。素晴らしい記念参詣になることを心より願っております。

また本年の弘通三誓願も成就させていただき、見事に高祖ご降誕八百年慶讃ご奉公を締め括れるように、それぞれが誓願を立てましょう。

最後になりましたが、ご一同様の身体壮健とご奉公成就を心よりご祈念申し上げます。

令和4年度弘通成績

*弘通部・財務部資料

参詣手帳などの集計に基づく

■教化成就者

《奉安》

青木 啓子 (杭瀬) ②

青木 邦夫 (杭瀬)

上山 輝夫 (武庫)

《個人》

鳥越 経子 (大阪)

青木 啓子 (杭瀬)

青木 邦夫 (杭瀬)

橋本 典子 (立花)

石田 久美 (立花)

松本 美紀 (尼崎)

■御講奉修

11回 鳥越 睦子 (大阪)

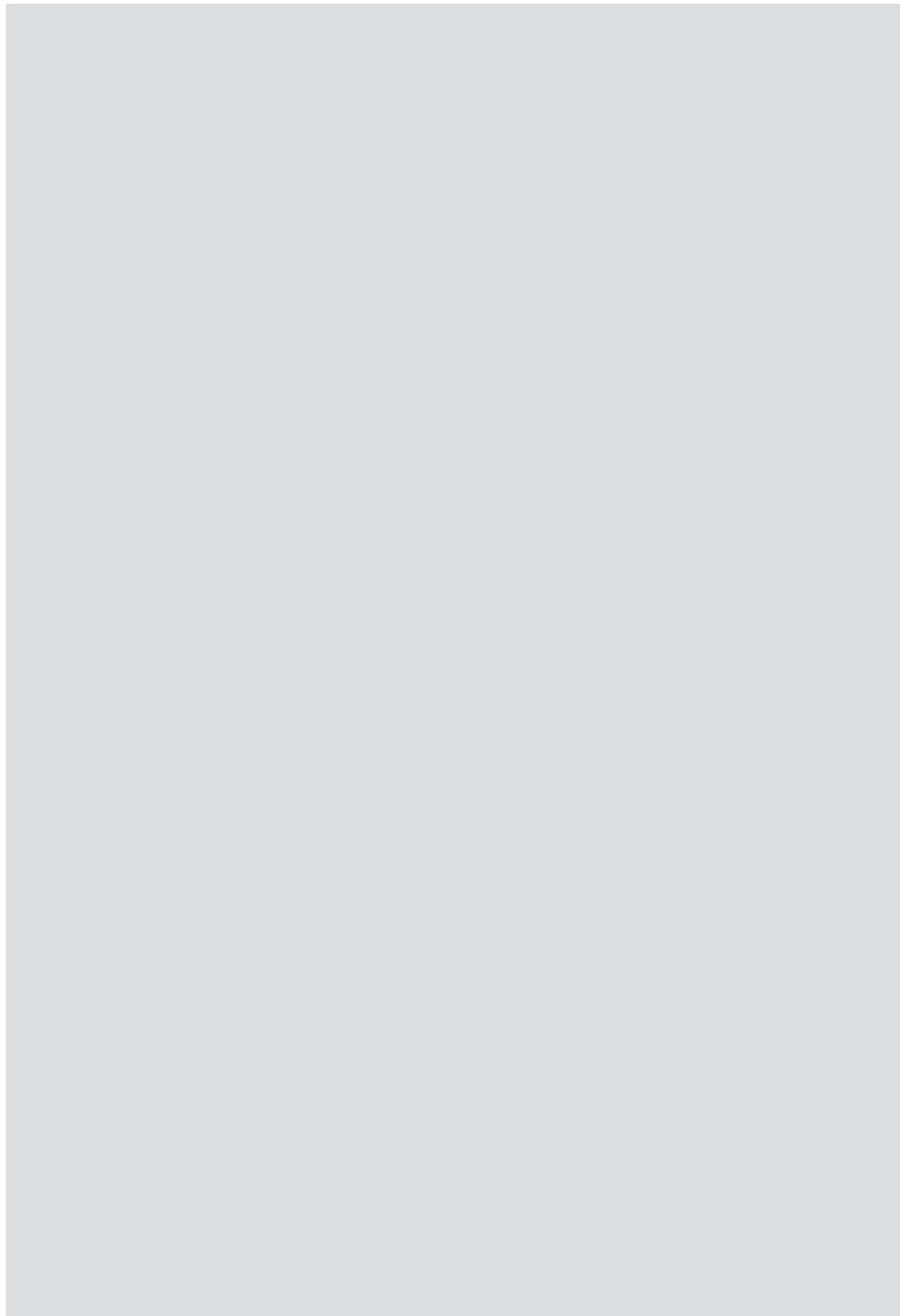
7回 鳥越 勝春 (大庄)

6回 寺前 正史 (武庫)

6回 多和 光男 (難波)

5回 西村 一郎 (杭瀬)

御有志部門			参詣部門			教化		育成		助行	
氏名	所属	回数	氏名	所属	回数	誓願	成就	誓願	成就	所属	回数
鳥越 奨一郎	大阪	1	寺前 正史	武庫		1	1	1	0	大阪	350
鳥越 孝純	北	2	鳥越 孝純	北		1	5	1	3	杭瀬	500
木原 大祐	長洲	3	元江源 一郎	長洲		1	1	1	1	長洲	300
鳥越 睦子	大阪	4	元江 米子	長洲		1	0	1	0	難波	400
寺前 正史	武庫	5	鳥越多 恵子	北		1	2	1	2	立花	550
西村 一郎	杭瀬	6	鈴木 照子	難波		1	0	1	1	北	560
笠松 政江	杭瀬	7	砂川 清	尼崎		1	1	1	2	尼崎	800
鈴木 一輝	難波	8	砂川 幸子	尼崎		1	0	1	1	大庄	100
松村 テル子	杭瀬	9	鳥越 経子	大阪		1	0	1	5	武庫	400
橋本 浩幸	立花	10	青木 啓子	杭瀬		9	10	9	15	合計	3960
											5645



《婦人会》

あけましておめでとうございます。昨年度は皆様の協力、御奉公のお陰で三誓願を達成することができました。本年度からは新しい組織「執行部」が婦人会の運営をすることになりました。初めての取り組みですので行き届かないことも多々あると思いますが、部員一同が異体同心で御奉公させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

■行事予定

- 15日(日) 法城護持の後 執行部会議
- 22日(日) 11時 新年初御講



《壮年会》

あけましておめでとうございます。新年初講は9日11時からです。新年を祝って、盛大に奉修させていただきました。しょう。

■行事予定

- 9日(祝) 11時 新年初御講(本堂)

幹事会

《青年会》

あけましておめでとうございます。新たな一年が始まりました。皆さんはどのような一年にしたいでしょうか？心の中で思うだけより、お寺にご参詣、御法門聴聞して結果につながる行動を起こしていきましょう！まずは寒参詣にGO★

■行事予定

- 15日(日) 12時15分 口唱会
- 13時 新年初御講・幹事会

《くんげ会》

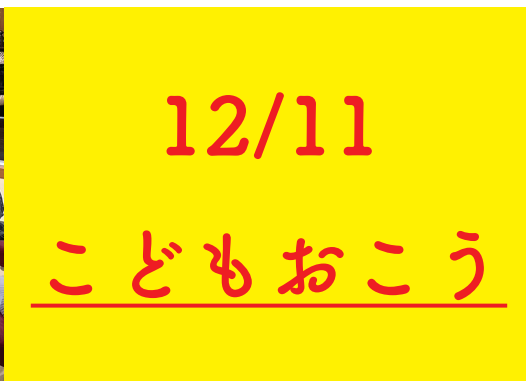
あけましておめでとうございます。本年度より、会長のご奉公を務めさせて頂きます藤原です。近年では子供が少なくなり、また両親も共働きの家庭が増え、お寺参詣が難しい状況になっております。

そのような状況ですが、創意工夫を施し、試行錯誤しながらご奉公させて頂ければと考えておりますので、よろしくお願い致します。

会長・藤原 敦

■行事予定

- 22日(日) 11時 初例会



■御会式前月弘通促進助行

1月6日～2月4日朝参詣後

2月18日19日に奉修される春の御会式（門祖会）に向けて、寒参詣中は毎日30分の弘通促進助行を奉修させていただきませう。お供え教化と参詣将引御奉公の成就を目指して口唱に励もう！

■今年こそ誓願を立てよう！

昨年と同様「教化・法灯相続つづれ織り誓願」を推進します。自分一人だけがご信心をして、それで満足をするのではなくて、家族や周りのみんなも幸せになってもらいたいという思いを持って、ご信心の有難さを伝えていくことが大切です。

その第一歩が誓願を立てる事。そして【祈願カード】を御宝前に出し、その思いを姿形に表す。これが佛立宗のご信心です。

詳細は別紙で配布されている「教化・法灯相続つづれ織り誓願」の説明書をご覧ください。

■令和5年 年忌表

- 第一周忌 令和4年寂
- 第三回忌 令和3年寂
- 第七回忌 平成29年寂
- 第十三回忌 平成23年寂
- 第十七回忌 平成19年寂
- 第二十三回忌 平成13年寂
- 第二十七回忌 平成9年寂
- 第三十三回忌 平成3年寂
- 第三十七回忌 昭和62年寂
- 第五十回忌 昭和49年寂

年忌法要は大きな節目です。孝行の一つとして、回向法要をお勤めしましょう。法要の申込や相談は御住職、お役中まで。



■御住職《出張》

- 2日 清風寺祝盃式
- 3日 廣宣寺新年挨拶
- 11日 修学塾（佛立寺）
- 18～19日 宗務本庁
- 20日 支庁（要法寺）

■1月の予定

1日(祝) 8時 新年初御修行
 6日(金) 6時半 日淳上人御修行
 ◎寒参詣スタート(2月4日まで)

7日(土) 9~12時 御利益感得助行
 8日(日) 9時15分 幹部会
 8日(日) 13時 新年初役中御講

9日(祝) 8時 二十歳御礼参詣
 12日(木) 6時半 高祖大士御修行
 16日(月) 8時 全国統一口唱会

16日(月) 19時 組長会議
 17日(火) 6時半 開導聖人御修行
 25日(水) 6時半 門祖聖人御修行

【第一教区】

役中御講(本堂)

☆8日(日) 13時 新年初役中席

大阪隆宣組(自宅)

☆15日(日) 15時 藤原英志席

☆19日(木) 19時 鳥越睦子席

杭瀬隆宣組(本堂)

☆14日(土) 17時 西村一郎席

長洲隆宣組(本堂)

☆19日(木) 13時 山崎次郎席

【第二教区】

役中御講(本堂)

☆8日(日) 13時 新年初役中席

難波隆宣組(本堂)

☆25日(水) 11時 組中席

立花隆宣組(本堂)

☆8日(日) 15時半 橋本浩幸席

北隆宣組(本堂)

☆14日(土) 10時 山内 潔席

【第三教区】

役中御講(本堂)

☆8日(日) 13時 新年初役中席

尼崎隆宣組(本堂)

☆15日(日) 10時半 砂川 清席

大庄隆宣組(本堂)

☆21日(土) 18時 鳥越勝春席

武庫隆宣組(本堂)

☆21日(土) 13時 寺前正史席

【補講】(本堂)

☆29日(日) 10時(全信徒対象)

*御講参詣はご信心の基本です

月に一度は御講に参詣しましょう♪

【教養各会】

壮年会(本堂)

☆9日(祝) 11時 新年初講

婦人会

☆22日(日) 11時 新年初講

青年会

☆15日(日) 13時 新年御講

薫化会(本堂)

☆22日(日) 11時 新年初例会

◎お寺での御講はYouTubeでライブ配信(生中継)を予定しています



隆宣寺住職



「松本良光」チャンネル